

第 2 号 議 案

事 業 計 画 書

— 2019 年度 —

(第 11 期)

自 : 2019 年 4 月 1 日

至 : 2020 年 3 月 31 日

## 1 基本方針

「オープン CAE に関する技術情報の共有を進める」および「オープン CAE に関する普及活動を展開する」を実現するために、以下の活動を行う。

1. 講演会、研究会、セミナー等の開催
2. 会誌、書籍等の発行
3. インターネットを活用した情報発信、コミュニケーション活動
4. 研究の奨励、助成、および研究業績の表彰
5. 講師の派遣、紹介
6. 国内外の他学会等との交流、協力

## 2 事業活動計画の概要

前述の基本方針に沿って、以下のような事業活動計画を策定した。

### 2.1 第 11 回定時社員総会

開催日時 2019 年 6 月 21 日（金曜日） 16:50～17:50

開催場所 ルーテル市ヶ谷センター

議事 報告事項 第 1 号報告 『平成 30 年度事業報告』

決議事項 第 1 号議案 『平成 30 年度決算報告』

第 2 号議案 『2019 年度事業計画』

第 3 号議案 『2019 年度収支予算』

第 4 号議案 『理事及び監事の改選』

第 5 号議案 『2020 年度事業計画及び収支予算についての暫定処置』

理事会報告他

### 2.2 公益目的事業

#### 2.2.1 催事

2.2.1.1 オープン CAE 講習会及び社員総会の開催（実行委員長：中川会長）

開催日時 2019 年 6 月 21 日（金）

開催場所 ルーテル市ヶ谷センター

プログラム概要

定時社員総会、講習会、懇親会

2.2.1.2 オープン CAE シンポジウム 2019 の開催（実行委員長：川畑真一）

以下を予定する。

開催日時 2019 年 12 月 19 日（木）～21 日（土）

開催場所 大阪工業大学 大宮キャンパス（予定）

開催内容

トレーニング、一般講演、特別講演等を予定。

### 2.2.1.3 オープン CAE サマースクール 2019 の開催 (実行委員長：高木)

以下を予定する。

開催日時 2019年9月6日(金)～9月8日(日)

開催場所 旅館 千鶴(神奈川県足柄下郡湯河原町)

## 2.2.2 委員会活動

### 2.2.2.1 学術研究委員会 (委員長：大島理事)

オープンソース CAE ソフトウェアに関する学術研究的な活動を行う。必要に応じてテーマ別の小委員会を設置する。

#### 2.2.2.1.1 V&V 小委員会 (委員長：今野理事)

オープンソース CAE ソフトウェアの V&V 事例ケースを学会の Web ページやレポジトリに整備する。また、OpenFOAM コード検証勉強会にて、コードの検証(Verification)と計算結果の検証(Validation)を行って、検証資料を蓄積する。また、検証資料は、シンポジウムなどのイベントにて販売する予定である。

#### 2.2.2.1.2 モデルベースデザイン小委員会 (委員長：西理事)

モデルベースデザイン分野のオープンソースソフトウェア利用推進を目的として活動する。利用推進活動として、トレーニングを企画、運営するとともに、他学会との協賛もしくは共催セミナーの開催を検討する。また、研究及び開発活動に関する成果発表の場として、オープン CAE シンポジウムのセッション等を企画し、運営する。

#### 2.2.2.1.3 HPC 小委員会 (委員長：大島理事)

HPC 環境におけるオープン CAE ソフトウェアの活用についての活動を行う。具体的には、スーパーコンピュータシステムやクラウド環境におけるオープン CAE ソフトウェアの性能検証や性能改善、シンポジウム等における情報共有を行う。得られた成果はオープン CAE シンポジウムや他学会イベント等にて公開・共有する。

### 2.2.2.2 広報・コミュニティ委員会 (委員長：森本理事)

会員向けのニュースレターの発行、メール配信による広報活動を充実させる。賛助会員との定期的なディスカッションの場の提供に加え、学会後援勉強会への支援を実施する。

### 2.2.2.3 Web 編集委員会 (委員長：高木理事)

Web コンテンツを充実させ、シンポジウムや各種講習会などの学会イベント情報及び会員に有益となるオープン CAE に関する情報を速やかに発信する。また、セキュリティ対策および保守性の向上を施し学会 Web を恒常的に運用する。

### 2.2.2.4 出版・編集委員会 (暫定委員長：西理事)

オープン CAE 論文集の定着化、論文投稿の活性化を目的として、オープン CAE シンポジウムでの講演を論文勧誘するとともに、特定テーマに関する特集号の企画も検討する。また、Web 会誌を制作して賛助会員情報やオープン CAE に関する最新トピックスを配信する仕組みを整える。その他、出版に関わる案件についても、適宜、対応する。

#### 2.2.2.5 国際化推進委員会(委員長：中川理事)

本学会の活動内容や日本国内でのオープン CAE に関わる活動の状況を英語で発信する。OpenFOAM steering committee などへの参加を通じ、関係機関との連携を強めることを目指す。

#### 2.2.2.6 講習会委員会(委員長：酒井理事)

社員総会やオープン CAE シンポジウムにおいて、OpenFOAM などのオープン CAE ソフトウェアや関連の計算技術等についての講習会を実施する。また若手向けのサマースクールのほか地方での講習会も引き続き企画する。なお具体的な内容については、都度、大会実行委員会や理事会で検討し決定する。また会員の要望等により、別途、単独での講習会も企画する。

#### 2.2.2.7 資料翻訳委員会(暫定委員長：藤岡理事)

オープン CAE マニュアルや教材等の資料の翻訳に、会員有志の要望等に応じて取り組み、その成果を公開する。翻訳対象については広く会員からの要望を受ける。構造解析関連の資料については、EDF 作成の Salome-Meca トレーニング教材応用編の翻訳を進める。OpenFOAM ユーザガイド・プログラマズガイドの翻訳についてはバージョンアップに対して電子媒体資料の更新のみを行い、英語公式 Web への反映も図る。

#### 2.2.2.8 表彰委員会(委員長：福江理事)

表彰に係る規定の策定に取り組む。過去の受賞者情報を整理し、情報公開のためのウェブページを整備する。今年度の受賞者選定および表彰準備を実施する。

## 2.3 収益事業

### 2.3.1 講師派遣事業

当学会ホームページに、講師派遣の可能なテーマや事例等を掲載し、地方の勉強会支援や企業等の個別講習会開催の要望に積極的に対応していく。